



植物の環境ストレス耐性を高める新素材 『速効キチン肥料 LMC3000』 第9回国際農業資材 EXPO に出品決定

肥料メーカーの株式会社東商（静岡県焼津市/社長 大石敏也）は、10月9日～11日に幕張メッセで開催される第9回国際農業資材 EXPO に（株）東特と出展、植物の環境ストレス耐性を高める『低分子量キチン』を肥料登録した新素材『速効キチン肥料 LMC3000』を出品します。



昨今の気候変動により野菜や花を育てているときに、植物に出る様々な生育障害に悩まされることがあります。

今、植物が受ける高温・干ばつなどの環境からのストレスを緩和することで植物へのダメージを減らし、栄養素とは違う形で健全な植物を育てる資材への期待が高まっています。近年様々な資材が目されるなか弊社では昔から使われているカニ殻の成分の一つであるキチンを特殊な手法により低分子量化した「低分子量キチン」を紹介して頂き、これを肥料として登録し販売する運びとなりました。

速効キチン肥料 LMC3000 とは？

『速効キチン肥料 LMC3000』は、キチンを天然の形のまま低分子量化した植物と微生物が素早く利用できる天然由来の新素材『LMC』にリン酸、カリ分を追加したカニガラ等を使用するよりも少量でその効果を発揮する作物栽培の補助剤（サプリメント）様肥料です。

LMC
(低分子量キチン)

+

リン酸

カリ

- 製品名：速効キチン肥料 LMC3000
- メーカー希望小売価格：12,000円(外税)
- 内容：家庭園芸複合肥料
- 成分：チッソ0.1%・リン酸0.2%・カリ0.1%

東商ホームページ製品情報
詳しい商品情報はこちら



■リリースに関するお問合せ

株式会社 東商 広報担当 臼井和彦 TEL：054-623-1040
Mail:1040@10-40.jp 東商HP <https://www.10-40.jp>

■『速効キチン肥料 LMC3000』販売元

株式会社 東特 〒425-0063 静岡県焼津市本中根401

LMCとは？

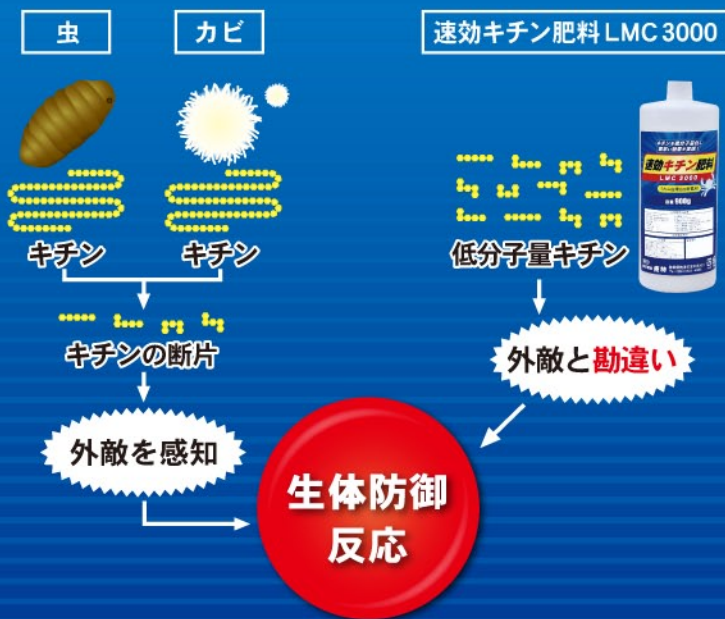
『カニ由来』
の新素材



イラストはイメージです

キチンの分子量は通常約100万です。本品に含まれるキチンは、天然の形のまま3,000程まで低分子量化したので、植物と微生物が素早く利用できる天然の新素材です。自然の素材から作られていますので、野菜や果樹などの栽培にも安心してご使用いただけます。

LMCの作用



植物体は、虫や線虫などの外敵に襲われたときにキチン分解酵素を作り、その酵素で昆虫の殻、糸状菌の細胞壁や、線虫の皮膚などを傷つけます。そして、その際に生じるキチンの断片を認識することで外敵の存在を感知します。

LMCはその断片と同じ構造を持っているため、植物体へ散布すると「外敵の襲来ではないか？」と勘違いをし、植物体内で生体防御に係る反応が誘導されると考えられています。

そのため、植物体が本来持つ能力を引き出すことで、健全な生育を支えます。例えば、環境ストレスへの耐性を高め、根張りや生長を向上することで、より良い生長へと導きます。

さらに、有用土壌微生物である放線菌の好意的な餌となることから、土壌環境を改善する効果も期待できます。

LMCの効果



株式会社 東商 について

創業1968年、肥料一筋51年の家庭園芸肥料メーカーです。醗酵油かすのパイオニアとして業界で最初に油かすを醗酵させた肥料を開発し、油かすの多段階醗酵法の特許を取得しています。また古い土をリサイクルする「ツカエール」を業界内ではじめて商品化。現在植物別の肥料、培養土を100種類以上商品展開中。品質のよい、原料の安心できる有機質肥料のさらなる追求を続けている。